



2024年2月期 第2四半期

決算説明資料

2023年10月11日

株式会社イートアンドホールディングス

(証券コード: 2882)

- グループ全体で増収増益(営業利益ベース)
 - 売上高は17,764百万円(前期比110.3%)、営業利益は622百万円(前期比110.4%)。
- セグメント別では食品事業・外食事業ともに増収増益(営業利益ベース)
 - 食品事業は、冷凍食品市場(中華カテゴリー)が堅調に伸長。
新商品「極みの肉汁シリーズ」が売上を牽引、新商品では中華カテゴリーを強化。
2023年1月に本格稼働した関東第三工場は更なる生産性向上、効率化に注力。
 - 外食事業は、主力の「大阪王将」で引き続き生活立地型の出店を推進、埼玉県羽生市にセントラルキッチンを開設、関東圏限定フランチャイズモデル展開の基盤を構築。
ラーメン業態の「太陽のトマト麺」、「SAPPORO餃子製造所」は、新たなチャレンジを実施。
- 新たな取り組みも推進
 - 海外事業は、「北海道めんこい鍋 くまちゃん温泉」を香港、中国にて出店
 - EC事業は、期間限定商品の投入やキャンペーン実施などにより、大阪王将公式通販の更なる拡大と、外食ECを推進。

1. 2024年2月期 第2四半期 連結決算

- ・バランスシート of 状況 (連結)
- ・損益 of 状況 (連結)
- ・2024年2月期 業績予想 (連結)

2. 施策と取り組み

- ・食品事業
- ・外食事業
- ・新規事業
- ・サステナビリティ

3. イートアンドグループの概要

1. 2024年2月期 第2四半期 連結決算

バランスシートの状況(連結)

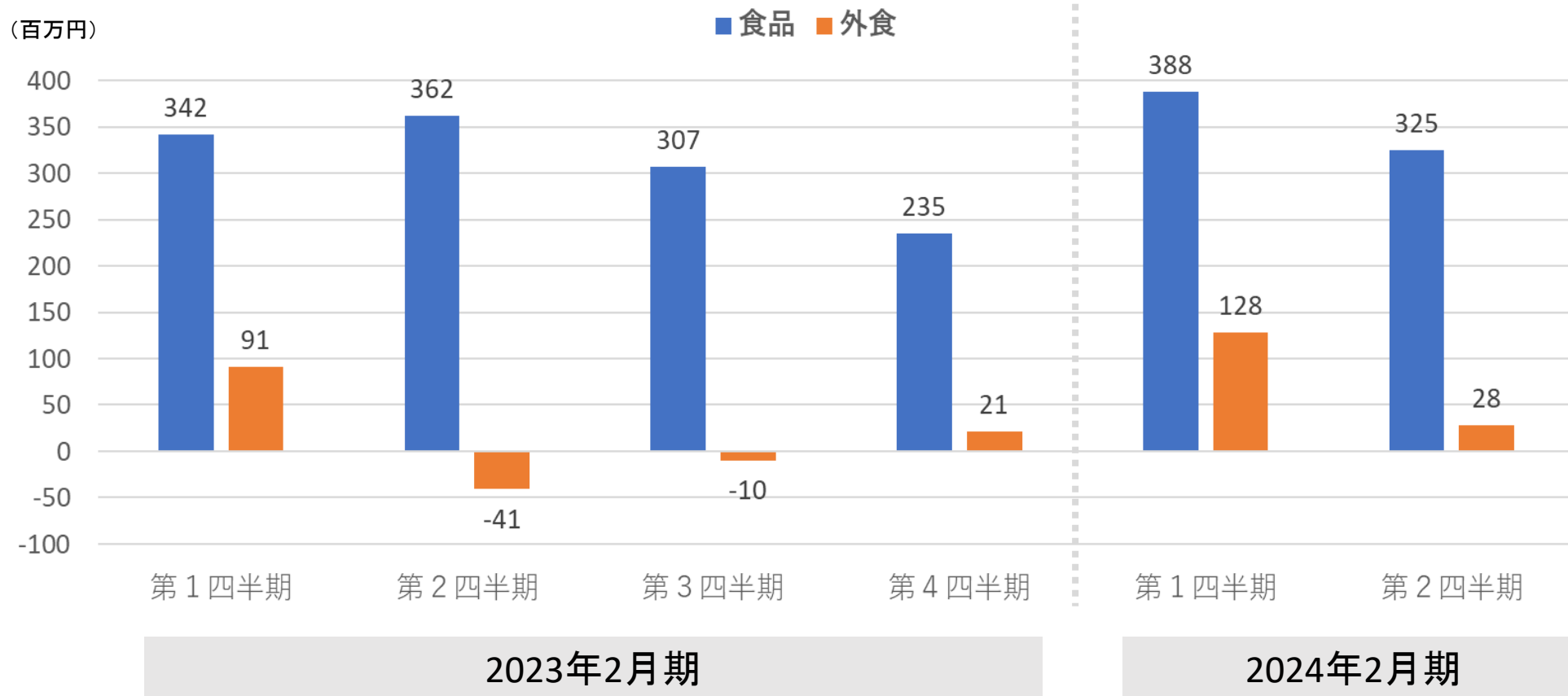
(単位:百万円)	2023年 2月末現在	2023年 8月末現在	備考
資産の部	23,133	25,595	
流動資産	9,751	11,257	現金及び預金、売掛金の増加
固定資産	13,381	14,337	工場(生産設備)投資 外食事業新規出店による増加
負債の部	14,994	15,784	
流動負債	10,348	11,326	買掛金、短期借入金、 未払金の増加
固定負債	4,645	4,457	長期借入金の減少
純資産の部	8,139	9,810	新株発行による資本増強

損益の状況(連結)

(単位:百万円)	2023年2月期 第2四半期累計	2024年2月期 第2四半期累計	前期比
売上高	16,104	17,764	110.3%
食品(構成比)	9,678(60.1%)	10,733(60.4%)	110.9%
外食(構成比)	6,425(39.9%)	7,030(39.6%)	109.4%
売上総利益	6,625	6,998	105.6%
販売費及び一般管理費	6,061	6,376	105.2%
営業利益	564	622	110.4%
営業利益率	3.5%	3.5%	-pt
経常利益	697	634	91.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	338	361	106.9%

※前年四半期において営業外収益として計上していた新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の収入は123百万円

セグメント別 営業利益推移



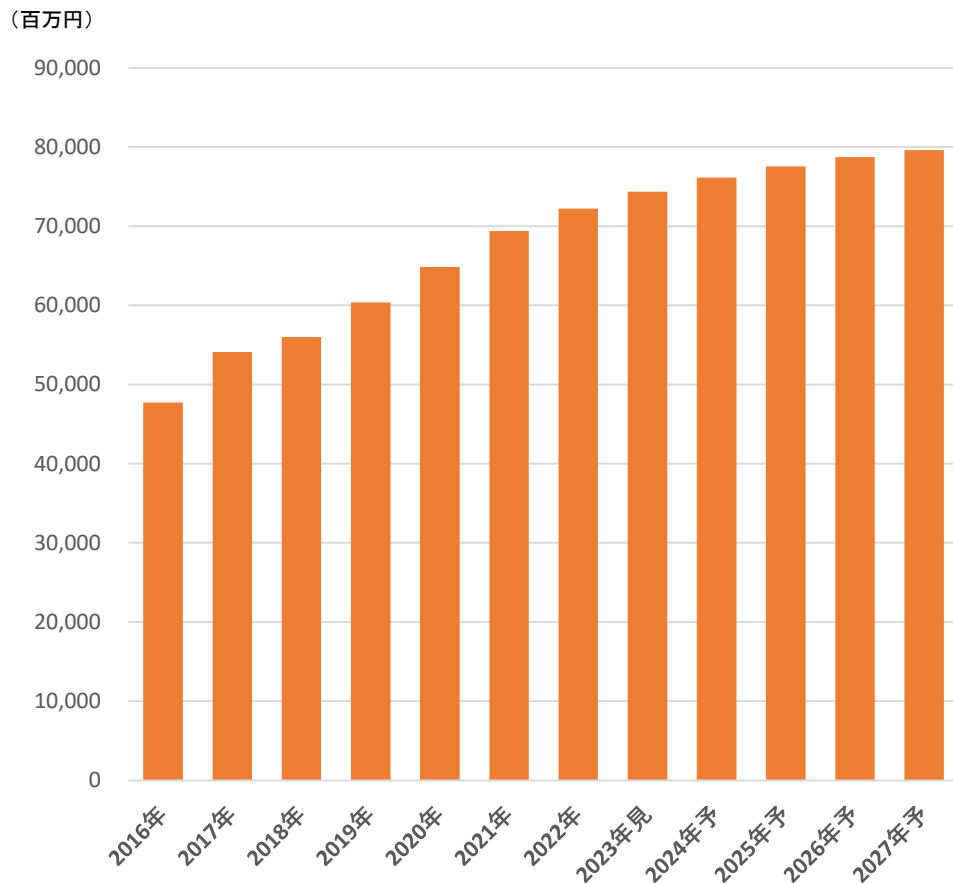
2024年2月期 業績予想(連結)

(単位:百万円)	第2四半期 予想(累計)	第2四半期 実績(累計)	予想比	通期 予想(累計)	前期比	進捗
売上高	17,000	17,764	104.5%	36,000	109.0%	49.3%
営業利益	570	622	109.1%	1,100	120.2%	56.5%
経常利益	570	634	111.2%	1,100	104.5%	57.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	250	361	144.4%	450	116.8%	80.2%

2. 施策と取り組み

冷凍餃子の市場規模

冷凍餃子市場は年々規模を拡大。



※餃子・水餃子の合計。販売額ベース

※富士経済「2023年 食品マーケティング便覧」より

冷凍調理のカテゴリ別伸長率

冷凍食品市場および中華カテゴリは前年を上回り、堅調に推移

前年比	伸長率
全体	103.8%
中華	106.3%
餃子	109.6%
食卓惣菜	102.2%
弁当品	104.5%
米飯	99.5%
麺	106.6%
スナック	104.7%
パスタ	100.2%
その他	109.0%

出典：インターナショナルSCI 冷凍調理市場 平均購入規模×100(金額)

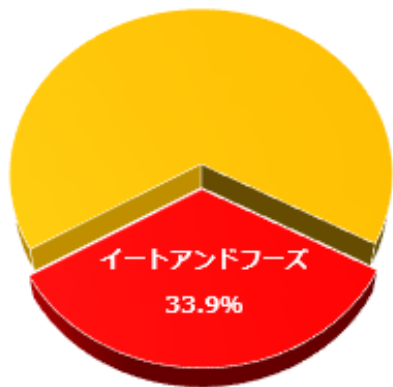
期間：2022年3月～23年2月 購入ルート：SM、DGS、DS

※中華＝焼き餃子、シュウマイ、春巻、水餃子、冷やし中華、小籠包、ビーフン、中華惣菜、エビチリ。

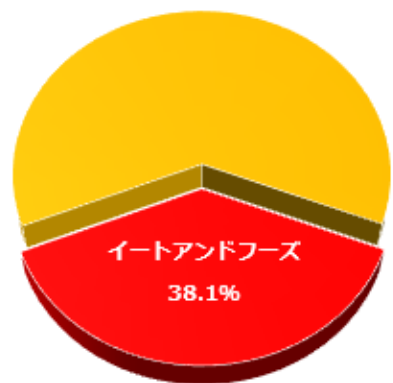
高シェアと市場拡大から大阪王将冷凍餃子の売上高は伸長（前期比120.5%）
 冷凍焼き餃子は、前期比122.7%

冷凍餃子（焼き餃子・水餃子）

2022年6月～2022年8月



2023年6月～2023年8月



冷凍焼き餃子

2022年6月～2022年8月

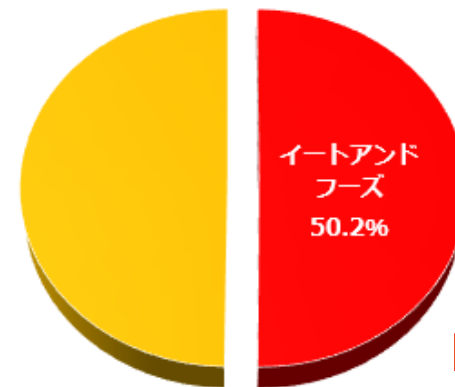


2023年6月～2023年8月

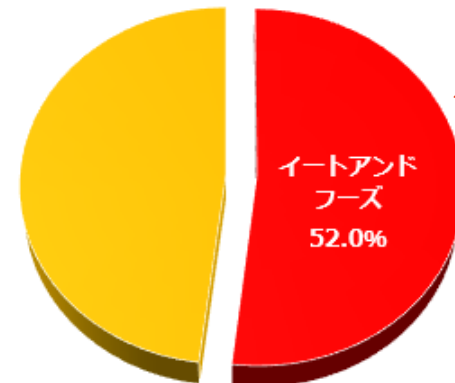


冷凍水餃子

2022年6月～2022年8月



2023年6月～2023年8月

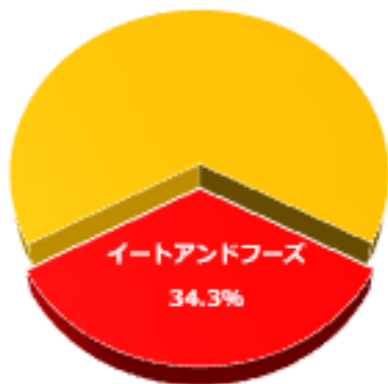


※インテージSCI(15-69歳)冷凍餃子(焼き餃子・水餃子)市場2022年6月～2022年8月・2023年6月～2023年8月金額シェア

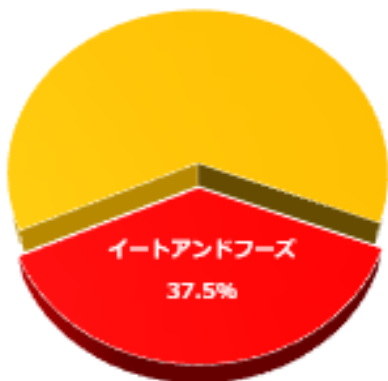
高シェアと市場拡大から大阪王将冷凍餃子の売上高は伸長（前期比117.3%）
 冷凍焼き餃子は、前期比120.1%

冷凍餃子（焼き餃子・水餃子）

2022年3月～2022年8月



2023年3月～2023年8月



冷凍焼き餃子

2022年3月～2022年8月

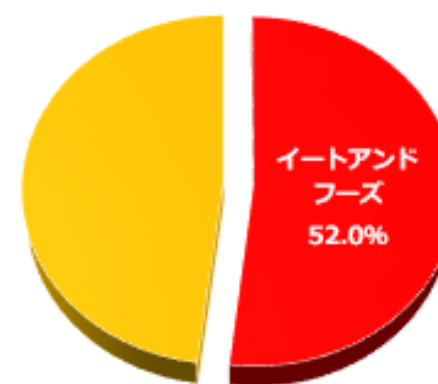


2023年3月～2023年8月

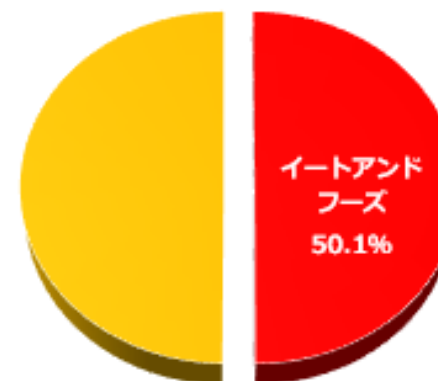


冷凍水餃子

2022年3月～2022年8月



2023年3月～2023年8月



※インテージSCI(15-69歳)冷凍餃子(焼き餃子・水餃子)市場2022年3月～2022年8月・2023年3月～2023年8月金額シェア

主力商品の羽根つき餃子を中心に、中華カテゴリーを強化

焼き餃子



新登場

水餃子



新登場



新登場

麺



米飯



スナック



揚げ物



大袋商品は、専用製造ライン設置以降、供給力向上。
『スタミナ肉餃子』は発売以降右肩上がり。冷凍餃子売上拡大を牽引

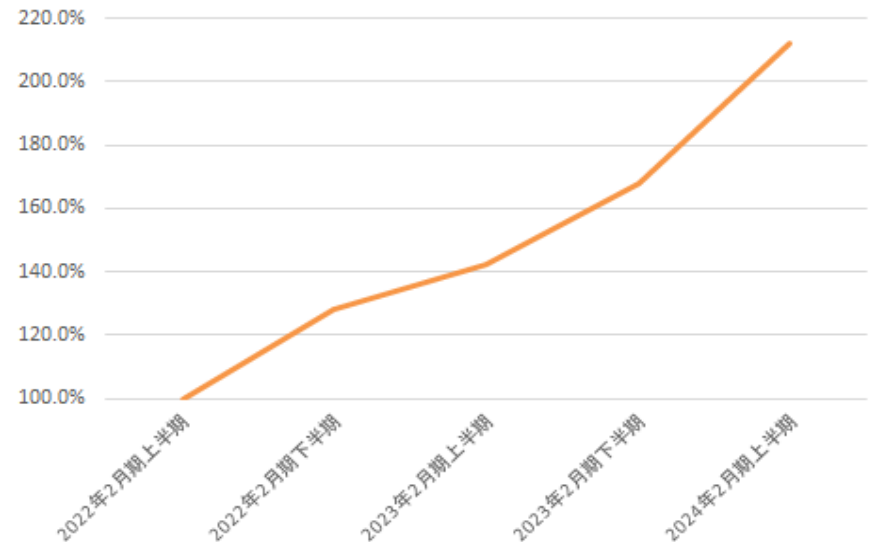
大袋商品ラインアップ

メインおかずのみならず、副菜としても便利に。まとめ買い・ストック需要に対応。



スタミナ肉餃子

『スタミナ肉餃子』は、発売以降右肩上がりで、コロナ以降も出荷数は好調に推移。



※2021年3月の発売以降、半期ごとの月平均出荷数
2022年2月期上半期の月平均実績を100%として算出

食トレンドに対応する、“プチ贅沢”と“経済性”を実現した商品群が好調

高価格帯の新シリーズ『極みの肉汁』

とろっと溢れる濃厚な肉汁を、大阪王将自慢のぷるもち皮でしっかり包んだ商品。ボリュームのある大袋で売り場でも目立つ。



低価格帯商品も人気

調味料や具材をシンプルに、低価格を実現した“なにわシリーズ”の焼売。2023年春夏商品として登場直後から品薄状態に。



日本最大最速級の餃子工場。 主力商品の需要増加に対応すべく生産設備を増強



- 新技術を積極的に導入し、高品質と安全性の追求、および低コスト運営の両立を目指す。
- 関東工場全体の第2四半期製造実績は、約2,535t／月。
(前年実績：約1,927t／月)

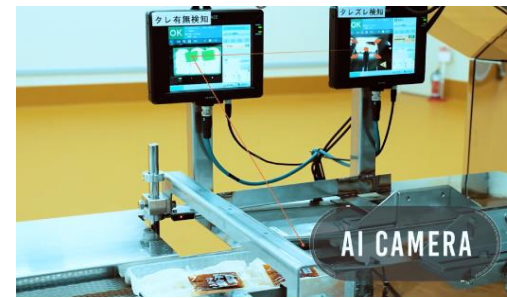
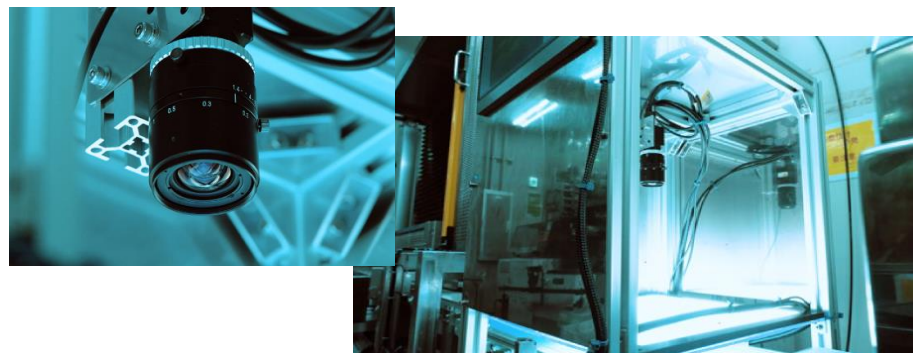


AI、IoTによる省人化で「停まらない工場」を実現



- AIカメラ等による監視システムと、トラブル時のロス削減により歩留まり向上。
- AGVによる原料・餡の自動運搬も実現。全工程制御システムにより、トラブルが発生した際、工場内のどこにおいても対応が可能。

完全自動化へ向けた挑戦



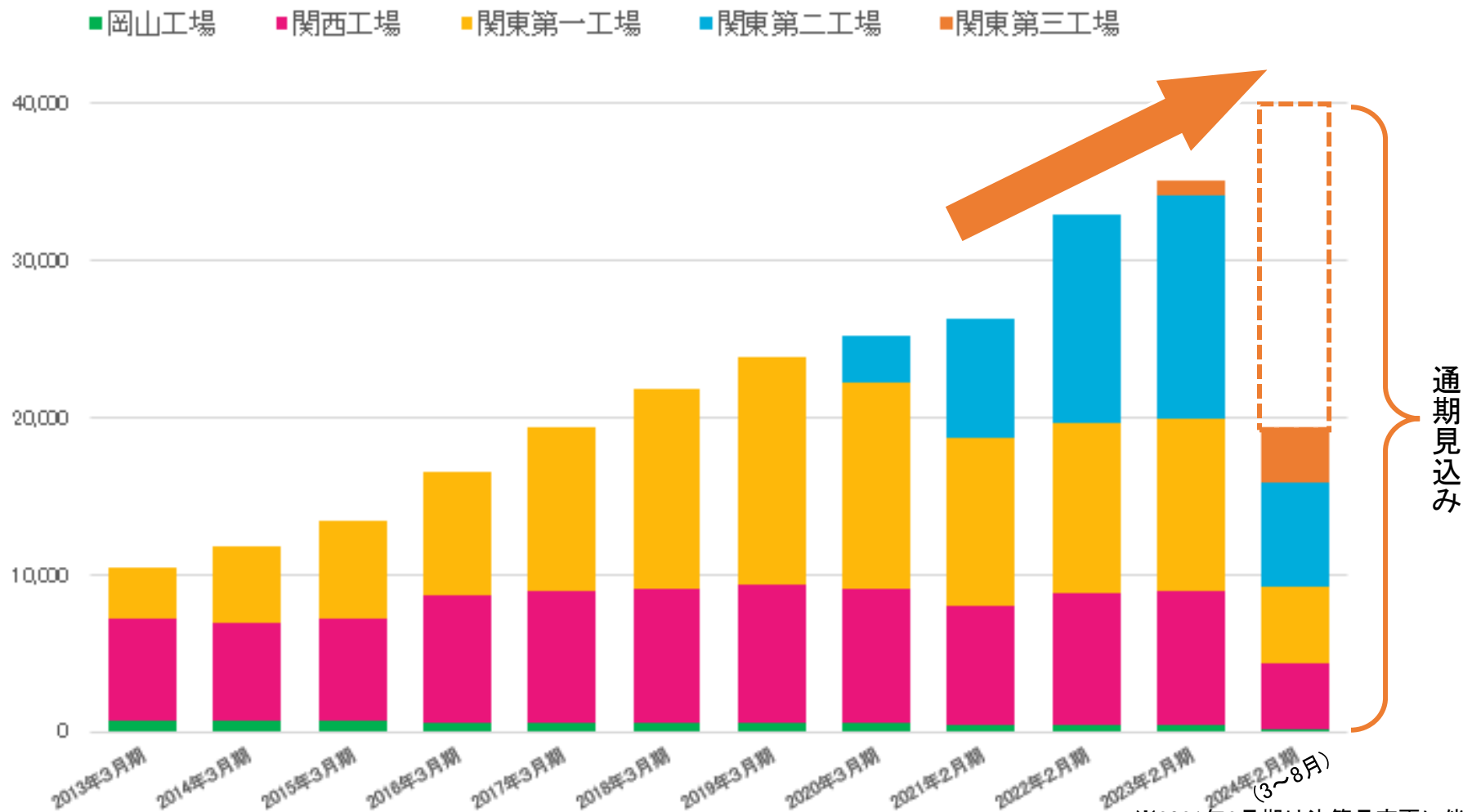
レンジ調理で“神焼き”を実現した「焼き目つき冷凍餃子」を開発。
2023年7月より、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、ヨーク、ヨークベニマル
にて販売を開始。セブンイレブンでは、段階を追って取り扱い店舗を拡大中



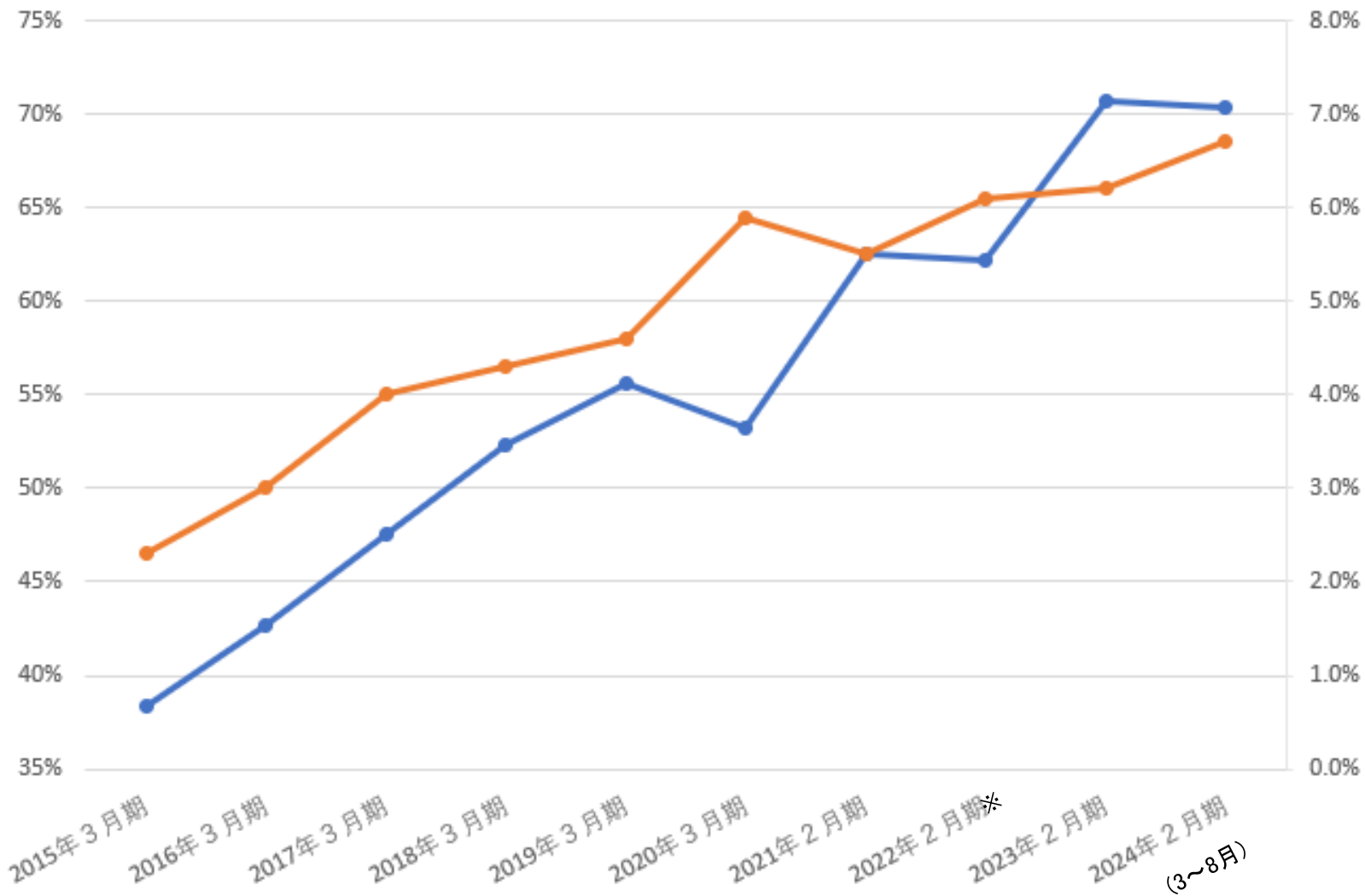
第2四半期(累計)の生産量は19,406トン(前期比113.2%)

通期の生産量見込みは、新工場を含めて約40,000トン(前期比113.9%)

工場生産量推移



● 内製化比率 (左軸) ● 食品セグメント営業利益率 (右軸)



内製化比率

営業利益率

※2021年2月期は決算月変更に伴い11カ月実績

世界トップクラスの食品安全システム規格「FSSC22000」を 関東第一・第二・第三工場と関西工場において取得

審査登録証

株式会社イトアンドフーズ
関東工場

関東第一工場グループ：群馬県邑楽郡板倉町泉野2-40-5
 関東第二工場グループ：群馬県邑楽郡板倉町泉野2-41-17

適用規格：Food Safety System Certification 22000
 FSSC 22000

審査登録範囲：
 餃子の具・皮、生麺の製造（未加熱、冷蔵）
 冷凍食品（餃子・水餃子・焼売）の製造（加熱調理、急速冷凍）

フードチェーン（サブ）カテゴリ：
 CII（腐敗しやすい植物性製品の加工）、
 CIII（腐敗しやすい動物性及び植物性製品の加工（混合製品））

当該組織の食品安全マネジメントシステムを審査した結果、上記記載の範囲においてFSSC 22000 Version 5.1の要求事項（ISO22000:2018,ISO/TS22002-1:2009,FSSC 22000 Ver.5.1 追加要求事項）に適合しており、当センターに登録されていることを証します。

この審査には、（東京ヘッドオフィス：東京都品川区東品川4-12-8）が管理する次の中央FSMSプロセスが含まれます：
 製品の製造支援（原料調達、購買管理）

登録番号：JMAQA-FC506

一般社団法人日本能率協会
 東京都港区芝公園 3-1-1

1級経営管理者 **中村正己**

登録日：2022年6月1日
 登録有効期限：2025年5月31日
 登録決定日：2022年6月1日
 発行日：2022年6月1日

登録事業所番号：JMAQA-FC506-1

Validity of this certificate can be verified in the FSSC 22000 database of certified organizations available on www.fssc22000.com.

審査登録証

株式会社イトアンドフーズ
関西工場

大阪府枚方市春日北町1-10-10

適用規格：Food Safety System Certification 22000
 FSSC 22000

審査登録範囲：
 餃子の具・皮、生麺の製造（未加熱、冷蔵）
 冷凍食品（餃子・小籠包・にら饅頭）の製造（加熱調理、急速冷凍）

フードチェーン（サブ）カテゴリ：
 CII（腐敗しやすい植物性製品の加工）、CIII（腐敗しやすい動物性及び植物性製品の加工（混合製品））

当該組織の食品安全マネジメントシステムを審査した結果、上記記載の範囲においてFSSC 22000 Version 5.1の要求事項（ISO22000:2018,ISO/TS22002-1:2009,FSSC 22000 Ver.5.1 追加要求事項）に適合しており、当センターに登録されていることを証します。

この審査には、（東京ヘッドオフィス：東京都品川区東品川4-12-8）が管理する次の中央FSMSプロセスが含まれます：
 製品の製造支援（原料調達、購買管理）

登録番号：JMAQA-FC506

一般社団法人日本能率協会
 東京都港区芝公園 3-1-1

1級経営管理者 **中村正己**

登録日：2022年6月1日
 登録有効期限：2025年5月31日
 登録決定日：2022年6月1日
 発行日：2022年6月1日

登録事業所番号：JMAQA-FC506-2

Validity of this certificate can be verified in the FSSC 22000 database of certified organizations available on www.fssc22000.com.

(単位:店舗)		2023年2月末			2024年2月期(累計)						2023年8月末		
		店舗数			出店数			退店数			店舗数		
		直営	加盟	全店	直営	加盟	全店	直営	加盟	全店	直営	加盟	全店
国内	大阪王将	46	304	350	2	4	6	4	8	12	44	300	344
	ラーメン	11	12	23	2	0	2	0	1	1	13	11	24
	ベーカリー・カフェ	21	11	32	0	1	1	1	0	1	20	12	32
	一品香	8	2	10	0	0	0	0	0	0	8	2	10
	その他業態	18	1	19	1	0	1	0	0	0	19	1	20
海外		9	20	29	1	3	4	0	2	2	10	21	31
グループ計		113	350	463	6	8	14	5	11	16	114	347	461

※出店・退店数には、直営店から加盟店、加盟店から直営店に運営形態を変更した4店舗を、それぞれカウントしております

セントラルキッチン(埼玉県羽生市)で餃子の成型や食材の仕込みを実施。
まずは、関東エリアの店舗拡大に向けて、基盤作り

- セントラルキッチンで餃子を成型し、関東エリアの各店舗へ納品。
- 唐揚げや酢豚などの食材の仕込を開始。
- まずは関東エリア約30店舗にてテスト供給。



ニンニクなし 期間限定
生姜 たっぷり餃子
チャーハンへの相性抜群!
あっさり系極まる
野菜の美味しさを堪能するならコレ!
1人前(6個) 290円 税込

このメニューの感想をぜひお聞かせ下さい!
餃子無料券プレゼント
アンダー10はコチラから

食べる つながる めし文化
大阪王将



出店エリアの客層に合わせ、ブランドの世界観を広げて 新たなチャレンジに取り組む

太陽のトマト麺

“焼きナポリタン”を加えオフィス街のランチ需要に



※写真は晴海トリトン店(東京都・2023年9月1日オープン)

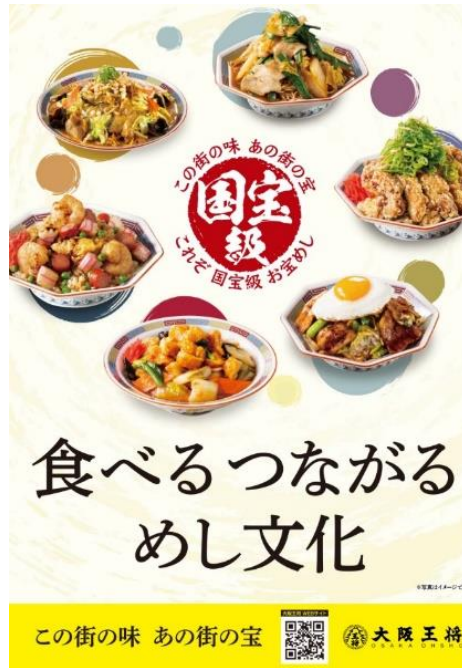
SAPPORO餃子製造所

小皿メニューを充実させ、新たなチャレンジ



※写真は札幌駅西店(北海道・2023年7月28日オープン)

「未来に食べつないでいきたい」という想いを込めて、
ご当地メニューをアレンジした「国宝級お宝めし」シリーズ。
好評につき第6弾まで展開



ブランドの核となるメニューやメッセージを訴求

横濱一品香

青葉台店オープン1周年を記念し、
飲茶オーダービュッフェを実施。たんめん
に次ぐ新たな核となるメニュー開発



YOUR OVEN(カフェ・ベーカリー事業)

冷凍パンの認知拡大と合わせて、
提供方法を工夫し、
焼きたてパンの需要喚起



調理ロボットのパイオニアTechMagic(テックマジック)社との協業。2023年秋、調理ロボ『I-Robo』をテスト導入、新たな価値をご提供できるお店に。人材不足解消など、外食産業の課題も解決。

炒め物約20品の調理が可能。
単なる人材不足の解消ではなく、

- 職人技の承継・短時間で習得
- シニアや女性活躍
- グローバル展開

による未来へ向けての課題解決を訴求



台北・台南、そして台中へ。
「大阪王将」の店舗数が増加し、海外出店を強化。
現在台湾では、20店舗を展開中(2023年8月末現在)



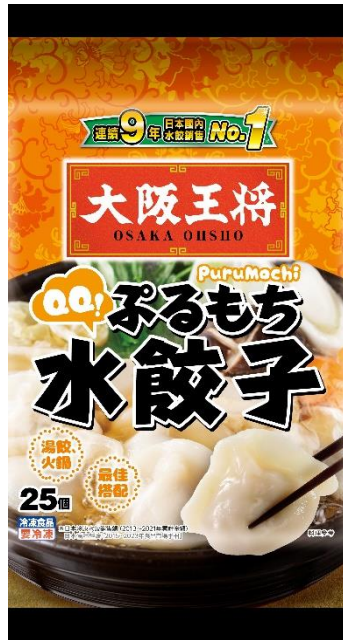
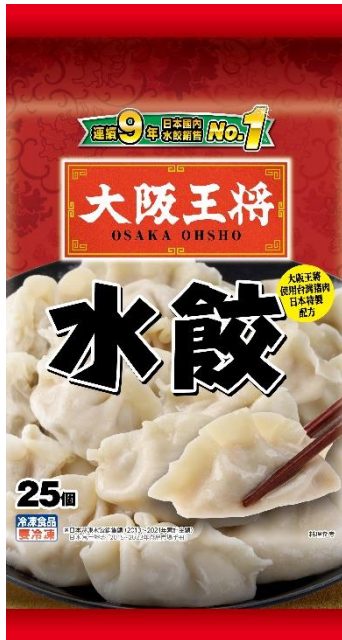
※写真は台中らぼーと店(台湾・2023年5月16日オープン)

『くまちゃん温泉』が香港と上海にオープン。
“すき焼き”や“和牛”など高価格帯メニューを新設、現地の文化やトレンドに合った世界観を展開し、海外出店を支える新たなチャレンジ。



※くまちゃん温泉 南京东路の湯(上海・2023年9月1日オープン)

中国・上海の日系量販店にて、冷凍餃子の販売をスタート



台湾でも、
日系量販店にて
冷凍餃子を販売
スタート



大阪王将公式通販の更なる拡大と、外食ECの取り組みを推進

ラーメンじゃーにー

サイト開設から約2年、50店舗を突破し
地域ごと、系列ごと、
バリエーション豊かに選べるように。



大阪王将公式通販

大阪王将公式通販では、
“エコ”や“お月見”といったテーマで、
毎回楽しめる福袋をご紹介します。



通販サイトだけで楽しめるメニューも用意し、
店舗の世界観はそのまま、おうちで外食クオリティを楽しめる

くまちゃん温泉

※セット商品、激辛などは通販サイトのみ

太陽のトマト麺

※通販サイトでは、ラーメンに留まらず、トマト料理や低カロリーラーメンも展開

持続可能な社会と企業活動の実現に向けて、「環境」「社会」「ガバナンス」の3つの視点より、7つの重点テーマに取り組む

食品ロス削減

食品廃棄物量削減に向けて、工場では、製造におけるロスの削減、廃棄部分の有効活用の双方向から活動

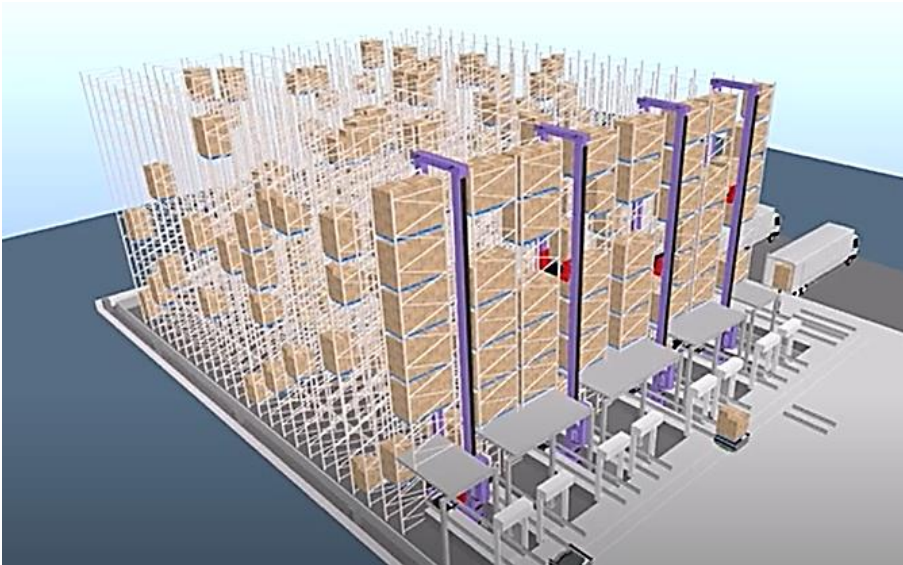


CO2削減

太陽光パネルや自然冷媒のフリーザー、パッケージの包装を短く、トレイを薄く、製造の各工程での様々な取り組みを実施



物流拠点「関東 Logistics Base (KLB)」 2024年問題の社会課題解決に向け、最新鋭の冷凍庫棟を建設中



3. イートアンドグループの概要

食を通じて、
持続可能な社会の実現に貢献し、
+ &の発想で、
ワクワクする未来を生み出し続けます。

サステナビリティ基本方針

Eat+&の幸せを次の世代へ。

「地球環境」「地域社会」「人とのつながり」を大切にし、
全てのステークホルダーの幸福につながる
持続可能な社会の実現を目指します。

7つの重点取組み

Environment 環境

食品ロス削減
CO2削減

Social 社会

地域との共生
ダイバーシティ
健康経営

Governance ガバナンス

理念の浸透
グループ経営

- 社 名 ➤ 株式会社 イートアンドホールディングス
- 英 文 社 名 ➤ EAT&HOLDINGS Co.,Ltd
- 東京ヘッドオフィス ➤ 東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー15階
- 大 阪 オ フ ィ ス ➤ 大阪市淀川区宮原3-3-34 新大阪DOIビル3F
- 設 立 年 月 ➤ 1977年8月
- 業 種 ➤ 飲食店経営および食品製造・販売
- 代 表 者 ➤ 代表取締役会長 CEO 文野 直樹
代表取締役社長 COO 仲田 浩康
- 資 本 金 ➤ 26億84百万円(2023年8月末現在)
- 発行済株式総数 ➤ 10,821,813株(2023年8月末現在)
- 決 算 期 ➤ 2月末日
- 店 舗 数 ➤ 461店舗(2023年8月末現在)
- 従 業 員 数 ➤ 1,658名(2023年8月末現在)

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。投資に関する決定は、閲覧者ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。

株式会社イトアンドホールディングス
経営管理本部
経営戦略部